

安全・良質・優しいところの医療を、

いつでも どこでも 誰にでも

ぬくもり

地方独立行政法人静岡県立病院機構
静岡県立ところの医療センター

夏号 2013.08 vol.32

在宅医療支援部には「医師」・「看護師」・「作業療法士」・「精神保健福祉士」・「臨床心理士」という、5つもの職種から構成されるスタッフが配置されています。其々の職種がその特性を生かしながら協力することは勿論のことですが、必要に応じて外来や病棟の看護師、時には薬剤室や栄養管理室とも連携します。チームとして医療やサービスの提供を行っている在宅医療支援部は、「チームプレーを身上とする、多職種混成部隊」と言えます。このような在宅医療支援部に求められる役割は、相談・準備・支援の3つに集約されます。具体的には、入院中の患者さんが円滑に退院後の生活に移行できるよう、通院中の患者さんが安定した地域での生活を維持できるよう、不安や困りごとの相談に応じて、その解決法を提示するだけでなく、必要な準備のお手伝いや支援をすることです。



さて、「2→5」、「2→7」、「4→8」、「3→5」皆さんにはこれらの数字の意味がお分かりでしょうか？実はこれは、当センターにおける訪問看護師、作業療法士、精神保健福祉士、臨床心理士のそれぞれがこの5年間に増員された内訳を並べたものです。ところの医療センターが時代のニーズに応える精神医療に取り組むことで、在宅医療支援部にもより一層の機能の充実が求められていることの表れと言えるでしょう。具体的には、救急病棟や司法病棟におけるケースマネジメントに関わることや、患者さんの地域生活を支えるためのACTに代表されるアウトリーチサービスの拡充などが挙げられます。当然、われわれはこれらの期待に応えるべく、日々努力をしていかなければなりません。

「one for all, all for one」。フランス文学の一節に由来するこの有名な言葉は、ラグーマンに求められるチームスピリットの代名詞として引き合いに出されることが多いのですが、われわれ在宅医療支援部のお仕事にもまさにこのマインドが流れています。「一人のスタッフはチームが機能するための貢献を」・「全てのチームは患者さんの幸せこそを目指す」、精神科医療におけるチームスピリットを部員全員が忘れずに、これからも業務に取り組んでいきたいと願っています。

「one for all, all for one」。フランス文学の一節に由来するこの有名な言葉は、ラグーマンに求められるチームスピリットの代名詞として引き合いに出されることが多いのですが、われわれ在宅医療支援部のお仕事にもまさにこのマインドが流れています。「一人のスタッフはチームが機能するための貢献を」・「全てのチームは患者さんの幸せこそを目指す」、精神科医療におけるチームスピリットを部員全員が忘れずに、これからも業務に取り組んでいきたいと願っています。

副院長兼在宅医療支援部長 大橋 裕

在宅医療支援部特集



在宅医療支援部と新しく配属されたスタッフの紹介をします。今後とも在宅医療支援部をよろしくお願い致します。

よろず相談

リハビリ
テーション
在宅
支援

〈よろず相談〉

・精神保健福祉士を中心に、皆さんが安心して十分な医療が受けられるようにお手伝いします。ご相談は無料です。ご本人をはじめ、ご家族の利用も可能です。秘密は厳守致します。

・正面玄関入って右の医療相談センターにて相談を承っています。

当センター内外のサービス利用についてご相談下さい。



〈リハビリテーション〉

◆デイケアセンター

外来者を対象に1日6時間、様々な活動をしています。昼間、外出することで生活リズムを整え、対人関係を築きます。

◆リハビリテーションセンター（作業療法）

外来者・入院者対象に作業療法を行います。1～2時間程度の様々な活動を通じて一人ひとりの生活上の課題が改善されることを目指しています。

〈在宅支援〉

当センターの看護師を中心に定期的に自宅を訪問し、地域で日常生活をスムーズに送ることができるよう、生活の悩みや服薬の仕方などの相談を承ります。

訪問看護をご希望の方は、まず主治医にご相談ください。



新しいスタッフの声★

リハビリテーションセンター 佐野智央さん
新卒で入りました作業療法士の佐野です。先輩たちとの差を少しでも埋められるよう、日々努力していきます。

デイケアセンター 塩坂宏子さん

長年病棟で働いていて、今回縁あって在宅医療支援部に配属されました。初めてのことばかりですが、一生懸命やっていきたいと思えます。よろしく申し上げます。

デイケアセンター 望月朝世さん

4月から利用者さんと一緒に楽しく毎日を送っています。不慣れなことも多いですが、頑張りますので、よろしく申し上げます。

在宅医療支援 石川美智子さん

4月より訪問看護をさせていただいています。患者さんと共に考える看護を目指していきたいと思えます。

在宅医療支援 船城真理子さん

約4年ぶりの病院は随分様変わりしていました。追いつけるように頑張りたいと思えます。よろしく申し上げます。



外来バレーボールチーム

ドルフィンズ

全国障害者スポーツ大会
北信越・東海ブロック大会

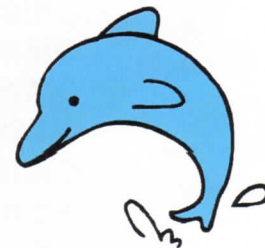
ベスト3



6月1日～6月2日に愛知県名古屋市で行われた、精神障害者スポーツ大会（ソフトバレーボール）北信越・東海ブロック大会が開催されました。

その大会に当院の作業療法に参加しているメンバーで構成されたバレーボールチーム「ドルフィンズ」が、4度目の静岡市代表として出場しました。メンバーの入れ変わりがりましたが、結果は昨年度と同様3位入賞でした。手に汗握る白熱した試合の中、一人ひとりが、ベストを尽くしていました。

1位・2位の壁は高いなと感じる部分ではありますが、さらなる高みを目指し、練習を重ねていきたいと思えます。最後になりましたが、皆様のご支援、ご声援に感謝します。ありがとうございました。



デイケアセンター・リハビリセンター合同家族教室開催！



平成25年7月4日(木)、当院のデイケア、外来作業療法を利用されている方々の御家族を対象に、家族教室（家族心理教育）が開催されました。

今年度の家族教室は、「ご本人を支える家族を支えます」ということを目的に、全6回の講義とグループワークを実施する予定です。初回は家族教室の目的を御家族とスタッフとで情報共有し、精神疾患の理解を深め、グループワークでは各家族の困りごとに対して問題解決技法を用いた、参加者内での意見交換がなされました。

終了後のアンケートからは、講義やグループワークを通じて、「説明がとてもわかりやすかった」、「早速家に帰って学んだことを実践しようと思えます」、「中身の濃い話し合いでとても参考になりました、今日からが実践です」、「みなさんが辛い思いをして頑張っている様子が私もがんばります」と、御家族の方々が元気になった様子が見られました。

ボランティア養成講座が
開催されました

リハビリセンターでの
ボランティアさんの様子☆3



ボランティア養成講座



平成25年度ボランティア養成講座が開催されました！6月20日の開講式には13名が参加され、その後、約1か月間の体験学習が行われました。新たに10名の方がボランティアとして活動していただけることになりました。これからもよろしくお願いいたします！

「精神科救急情報ダイヤル」のご案内

「精神科救急情報ダイヤル」は、24時間・365日精神科救急に関する情報提供及び相談に対応するダイヤルです。

◇精神科医療機関に緊急で受診したいとき、当番病院を案内します。

◇精神科救急時の対応について相談に応じます。

◇静岡県内の精神科医療機関の案内をします。

◇精神科専門スタッフが対応します。

*かかりつけ病院がある場合は、まずかかりつけ病院に御相談ください。

下記電話番号までご連絡ください。

電話番号 054-253-9905

診療のご案内

一般外来

外来受付	午前8時30分～午前11時（予約制）
診療日	月曜日から金曜日まで
休診日	土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始
診療科	精神科 その他当センターを利用する方々のための内科・外科・歯科外来があります。

専門外来

老年期こころと物忘れ外来	<60歳以上の方>
老年期のこころの悩みや物忘れなど、老年期特有のこころの専門外来です。	

◆一般外来・専門外来とも、全て予約制となっています。予めお電話でご予約下さい。

予約受付日：月曜日～金曜日

（祝祭日を除く）

予約受付時間：午前9時～午後4時

受付先：よろず相談スタッフ

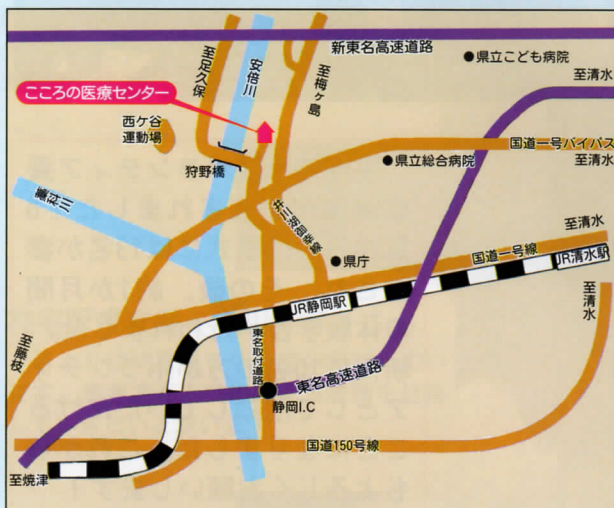
電話：054(271)1166

◆現在、他の医療機関に通院されている方は紹介状をお持ちください。

外来担当表

診察室	月	火	水	木	金
第1	小倉	村上直	渡辺	村上直	小出
第2	石山	五條	小倉	鈴木	鈴木
第3	阿部	大橋	阿部	大橋	五條
第4	救急	救急	救急	救急	救急
第5	新患	新患	新患	新患	新患
第6	梶塚	梶塚	村上牧	高橋	村上牧
第7	高橋	黄	仲田	仲田	黄

病院周辺図及び交通のご案内



交通のご案内

バス/美和大谷線 静岡駅より約25分
(静岡駅前9番のりば 美和、足久保団地方面行き秋山町下車、徒歩5分)

くるま/静岡駅より約15分



地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立こころの医療センター

(財)日本医療機能評価機構認定病院
〒420-0949 静岡市葵区与一4丁目1-1
電話：054-271-1135 (代表)
FAX：054-251-6584
URL：<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>